

## 川崎重工グループ人財マネジメント方針

### 1. 基本的な考え方

川崎重工グループは、広汎な領域における高度な技術力によって、刻々と変わる社会に革新的なソリューションをタイムリーに提供し、希望ある未来を作ることを目指しています。

人財はその根幹を支える最も重要な財産です。また、ビジネス環境や働く人の価値観の変化は加速しており、新たな価値を創造するための人財の重要性は高まっています。

当社グループに集まる全ての人財が、「グループビジョン 2030」に掲げる「つぎの社会へ、信頼のこたえを」の実現に向けて、高い意欲を持ち前向きに挑戦し企業文化を変革し続けていくために、目指すべき人と組織の姿を次のとおり定め、人事施策を行います。

- グループミッション「世界の人々の豊かな生活と地球環境の未来に貢献する“Global Kawasaki”」や「グループビジョン 2030」に強く共感し、自ら変わり挑戦し続ける人。
- 社会課題の解決に向けて協働する、活力ある組織。

### 2. 人財マネジメント方針

#### (1) 人財の活用とエンゲージメントの向上

- 変革に果敢に挑戦する意識を持ち、自ら実行する人財を継続的に採用・育成します。
- 人財の能力や意欲を適切に把握し、仕事や能力開発を通じて従業員のキャリア実現を目指します。
- 人財の持つ可能性を最大限に発揮できる配置を行い、企業価値の向上に貢献します。
- 適切な対話を行い職務や挑戦姿勢、成果を評価し、納得感のある処遇を行います。

#### (2) 多様性を確保し成長に活かす環境の整備

- 人種・国籍・性別等にかかわらず、多様な人財を確保します。
- 全ての従業員の人格、個性、価値観を尊重し、公平・公正な制度・施策を実行します。
- 様々な背景や環境、異なる考え方を互いに認め合い、全ての従業員が自分らしく生き活きと活躍できる職場を作ります。
- 従業員間のコミュニケーションの活性化を通じ、風通しの良い企業風土を築きます。
- 安全と健康を最優先する職場風土を構築し、心身ともに健康に働ける職場環境を整備します。

#### (3) 社会のよき一員としての姿勢

- 事業活動を行う国・地域における法令と社会のルールを遵守します。
- 従業員の社会・地域への貢献活動を積極的に支援します。
- 人権侵害の防止に努め、あらゆる差別やハラスメントに毅然とした姿勢で臨みます。